



## 株式会社賀陽技研

本社：岡山県加賀郡吉備中央町黒山12  
 業種：製造業  
 従業員数：28名（令和2年6月1日現在）  
 創業：1973年  
 資本金：620万円  
 拠点：岡山・大阪  
 URL：https://kayougiken.co.jp/  
 経営理念：



- 一、モノづくりを通し顧客に安心され喜ばれ頼りにされる会社
  - 一、社員一人ひとりの笑顔と力が合わさり次世代へと続く会社
  - 一、社会のひとびとの幸せづくりをお手伝いする真面目な会社
- 国土強靱化団体認証 レジリエンス認証 取得企業 (2016年～)**



### BCP策定に取り組まれたきっかけ

- ・2012年に父から平松精工という会社を買収した形で事業スタート。（賀陽技研創業）
- ・まずは会社の名前をアピールしなければと考えている中で様々な場所へ顔を出していた。その中で（一財）危機管理教育&演習センターの細坪先生から「災害が少ない岡山でBCPを活用したブランド化」という話があり、まさにこれだと感じた。
- ・また、細坪先生より早期復旧できても取引先がなくなってしまう意味がないこと、どんな状況でも経営を維持していかなければならないことを学び、BCPの取組は経営戦略の一部としてスタートしたので、防災的観点からのスタートとは少し異なる。

### BCPの特徴・こだわりポイント

- ・フォーム自体は作成しているが、重要なのは「中核事業」「復旧までのスピード」「止めても良い事業の見極め」「権限移譲」だと考えている。この4つの部分が企業オリジナルのBCPへ織り込むべき点である。
- ・BCP策定のためにお金をかけるのではなく、本業と関係してどの方面でも使える仕組み作り。例えば、従業員の安否確認については、安否確認だけを行うシステムを導入するよりは、本来業務でも活用するOffice365のTeamsを応用。日頃の業務からTeamsを使っているので、有事の際にも慣れた対応が実現できる。
- ・新潟県燕市の同業者と「お互いさまBCP連携」を締結し、代替先確保・生産納品の維持を実現できるようにしている。

### BCP策定のメリットやBCP策定・運用にあたり苦労した点

- ・事業内容の変化に伴い、大幅な見直しをやりようと考えているものの、まだ実現できていない。中核事業の見直しについても、経営戦略に掲げ、中長期ビジョンにも織り込んでいたものの、やはりいざ実現となると現在の軸を変えることとスピード感のジレンマでもどかしい感じになってしまっている。
- ・県内企業とのお互いさまBCPネットワークの構築、地域連携。

NHKニュースにて取り上げられた新潟県の協定締結先業者とのBCP実動演習の様子



6:38

「大規模地震などでどちらかが被災免れる可能性高い..」

6:40

「金型」送るルート確保 翌日には生産再開。